



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和7年4月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和7年4月11日(金)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 渋川市におけるPFAS対策についてお知らせします(資料1)
- 2 受診率向上のため特定健診や人間ドックを受診した40歳以上の国保加入者に渋Payポイントを付与します(資料2)
- 3 しぶかわ電子地域通貨「渋Pay」の地域貢献協力金の活用状況をお知らせします(資料3)
- 4 渋Payアプリ相談会を開催します(資料4)
- 5 こんにゃくのPRイベント「しぶかわ★しらたき大作戦 in 白井宿八重ざくら祭り」が開催されます(資料5)
- 6 4月19日(土)に開催される「しぶかわ桜まつり」で「UM・エコプロジェクト Step 3」を実施します(資料6)

その他資料提供

- ・三国脇往還白井宿第32回彌酔の句会を開催します(資料7)

○次回開催予定

日時：令和7年4月21日(月) 午後1時
場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
4月7日(月)	7:15	春の全国交通安全運動に伴う車両広報	渋川地区(北)	危機管理室
	10:00	小学校入学式	小野上小学校	学校教育課
	13:00	渋川看護専門学校2025年度入学式	プレヴェール渋川	健康増進課
	15:30	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
4月8日(火)	7:20	春の全国交通安全運動に伴う車両広報	北橋地区	危機管理室
	10:00	幼稚園・こども園入園式	かに石こども園	学校教育課
	13:30	渋川地区高等職業訓練校入校式	渋川地区高等職業訓練校	広域組合
4月9日(水)	7:15	春の全国交通安全運動に伴う車両広報	赤城地区	危機管理室
4月10日(木)	7:15	春の全国交通安全運動に伴う車両広報	子持地区	危機管理室
	17:00	叙勲伝達	市役所本庁舎	秘書室
4月11日(金)	7:15	春の全国交通安全運動に伴う車両広報	小野上地区	危機管理室
	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
4月12日(土)				
4月13日(日)	10:00	令和7年度半田自治会定期総会	半田自治会館・喜多集落センター	市民協働推進課
	11:00	渋川地区広域圏小野上処分場連絡協議会定期総会	市環境学習多目的施設	小野上行政センター
4月14日(月)	7:30	春の全国交通安全運動に伴う車両広報	伊香保地区	危機管理室
	15:30	春の全国交通安全運動に係る一斉街頭指導	市民会館前	危機管理室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
4月14日(月)	7:30	春の全国交通安全運動に伴う車両広報	伊香保地区	危機管理室
	15:30	春の全国交通安全運動 一斉街頭指導	渋川市民会館前	危機管理室
4月15日(火)	7:15	春の全国交通安全運動に伴う車両広報	渋川地区(南ルート)	危機管理室
	9:00	スタートアップミーティング	市役所本庁舎	政策戦略課
4月16日(水)	9:00	スタートアップミーティング	市役所本庁舎	政策戦略課
	14:00	渋川地域自立支援審査会委員委嘱式	市役所北庁舎	地域包括ケア課
4月17日(木)	13:30	スタートアップミーティング	市役所本庁舎	政策戦略課
	19:00	渋川市子ども会育成会連絡協議会総会	市役所第二庁舎	生涯学習課
4月18日(金)				
4月19日(土)	10:00	渋川地区戦没者慰霊祭	渋川地区英霊殿	地域包括ケア課
4月20日(日)	9:00	猿田彦神社祈願祭	猿田彦神社	文化財保護課
	13:00	渋川市聴覚障害者福祉協会第50回定期総会	渋川ほっとプラザ	地域包括ケア課
4月21日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	14:30	スタートアップミーティング	市役所本庁舎	政策戦略課
	19:00	渋川市交通指導隊懇親会	ホワイトパーク	危機管理室

渋川市におけるP F A S対策についてお知らせします

渋川市では、有馬配水池の水源となっている4井戸からP F A Sが検出されていることを受け、令和7年3月から給水区域内における給水栓（水道水）での水質検査箇所を増やしてモニタリングを強化しています。

さらに、一部地域の給水を隣接する配水区域からの給水となるよう切り替えるとともに、抜本的な対策について、水質改善基本計画の策定の中で検討を進めています。

1 概 要

渋川市では、行幸田の一部、有馬、八木原及び半田の一部地区に給水をしている有馬配水池の水源である4井戸からP F A Sが検出されています。この状況を受けて、令和7年3月から、水質検査箇所をこれまでの5カ所から10カ所に増やしました。また、4月からは、さらに10カ所を追加して合計20カ所のモニタリングを実施することでP F A Sの監視を強化しています。

さらに、一部地域の給水を隣接する配水区域からの給水となるよう切り替えます。

合わせて、現在策定中の水質改善の基本計画の中で、代替水源を含む対応策の検討を進めています。

2 渋川市における今後のP F A S対策

(1) モニタリングの強化

給水栓の検査箇所を20カ所に増やし、監視を強化します。

(2) 短期的対応

半田地区の一部地域の給水を、隣接する渋川低区配水区域からの給水に切り替えます。これにより、区域全体の給水量を下げ、P F A Sが検出されている井戸からの取水を抑えるとともに、給水区域の縮小を図ります。（令和7年5月中旬完了予定）

また、有馬及び行幸田地区の一部地域の給水を、接続管の布設により渋川低区配水区域からの給水に切り替える予定です。これにより、一部井戸からの取水を停止するとともに、給水区域の縮小をさらに図ります。（令和7年12月完了を目標）

(3) 抜本的な対応

現在策定中で8月末に完成予定の水質改善の基本計画の中で、代替水源を含む抜本的な対応策の検討を進めています。

3 給水栓から暫定目標値を超過したP F A Sが検出された場合の対応

有馬配水池からの給水区域住民の不安を解消するため、浄水器購入補助等の対応を検討します。

※区域内の戸数は、約4,500戸（渋川市全給水戸数の13.8%）

参考

1 PFASとは

有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物を総称して「PFAS」と呼び、1万種類以上の物質があるとされています。PFASの中でも、PFOS（ペルフルオロオクタンスルホン酸）、PFOA（ペルフルオロオクタン酸）は、幅広い用途で使用されてきました。これらの物質は、難分解性、高蓄積性、長距離移動性という性質があるため、国内で規制やリスク管理に関する取り組みが進められています。

水道水中のPFOSとPFOAは、令和2年4月1日から水質管理目標設定項目に設定され、暫定目標値はPFOSとPFOAの合算値で1リットル当たり50ng（※）となっています。この暫定目標値は、体重50kgの人が、一生涯にわたって毎日2リットル飲用したとしても、健康に悪影響を生じないと考えられる水準です。

※ng（ナノグラム）は10億分の1グラムです。50ng/Lとは小学校にあるプール（25m×15m×1.2m）2杯分の水に耳かき1杯（0.05g）を入れた量に相当します。

2 水道水中の有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）の検査結果について

（1）渋川市では、令和2年度に県の水道水質監視検査事業で渋川9号井（有馬）の検査を行いました。

その結果、原水で目標値を超過した数値が検出されたため、給水栓での水道水の検査を行い、水道水中の目標値を下回っていることを確認しました。

〈令和2年度検査結果〉

○原水測定結果

	採水年月日	水源名称	結果 (ng/L)
1	令和2年7月7日	渋川9号井	35
2	令和3年2月2日	渋川9号井	69
3	令和3年3月9日	渋川9号井	62

○給水栓測定結果

	採水年月日	水源名称	結果 (ng/L)
1	令和3年3月9日	渋川8、9、12、13号	37

（2）令和3年度からは、水質検査計画の項目にPFOSとPFOAを加え、市内の全水源での検査を年1回実施しています。

また、渋川9号井では年5回検査を実施し、PFOSとPFOAが検出された水源については、給水栓での水道水の検査を実施しています。

給水栓での水道水中の目標値を超過したことはありません。

〈令和6年度検査結果〉

（単位：ng/L）

	測定日	原水				給水
		8号井	9号井	12号井	13号井	
1	令和6年5月14日		25			16
2	令和6年7月4日		43			24
3	令和6年8月20日	15	27	20	21	21
4	令和6年11月5日		49			35
5	令和7年2月6日		49			39

■問い合わせ先

上下水道局長 柴崎 憲一（内線4800）

担当：総務経営課（電話0279-22-2504）

課長 阿部 等（内線4810）

総務企画係長 都丸 嘉紀（内線4825）

資料2

受診率向上のため特定健診や人間ドックを受診した 40歳以上の国保加入者に渋Payポイントを付与します

渋川市は、受診率をより一層高め、病気の早期発見、早期治療等による被保険者の健康増進と医療費の適正化を図るため、国保に加入している40歳以上の人で、特定健診又は人間ドックを受診した人に対し、渋Payポイント2,000円分を付与します。

1 背景

渋川市の国民健康保険の1人当たりの医療費は、年々増加傾向にあります。

医療費の増加抑制のためには、長期的な視点では、病気の早期発見、早期治療や生活習慣病の重症化予防を行うことが重要であり、そのためには、多くの人に特定健診を受診していただくことが必要です。

渋川市の特定健診の受診率は、コロナ禍による大幅な落ち込みもあり、令和5年度実績では40.3%となっています。これは国の目標値である60%と比較して約20ポイント低い状況です。コロナ禍の受診率の落ち込みを踏まえ、令和5年度に策定した第3期データヘルス計画では、特定健診受診率の目標値を令和11年度に国の目標値と同じ60%となるよう設定しました。

渋川市は、健診未受診者に対する受診勧奨を実施していますが、この目標値に実績値を近づけるため、健診を受診することでメリットを得られる仕組みとしてインセンティブを付与することで、受診率のさらなる向上とともに、未受診者が健診を受診することによる被保険者自身の健康増進を図ります。

《データヘルス計画》

	第2期データヘルス計画における実績					第3期データヘルス計画における目標値					
	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標値	48.0%	51.0%	54.0%	57.0%	60.0%	45.0%	48.0%	51.0%	54.0%	57.0%	60.0%
実績値	43.2%	27.0%	38.2%	39.9%	40.3%	-	-	-	-	-	-

《1人当たりの医療費の推移》

	R元	R2	R3	R4	R5
医療費	393,020円	385,535円	400,404円	419,691円	447,399円
前年比	4.28%	△1.90%	3.86%	4.82%	6.60%

2 概要

現在、特定健診は、自己負担なしで受診できますが、特定健診の受診率をより一層高め、病気の早期発見、早期治療及び生活習慣病の重症化予防等による被保険者の健康増進と医療費適正化を図るため、国保に加入している40歳以上の人で、特定健診又は人間ドックを受診した人に対し、渋Payポイント2,000円分を付与します。

3 対 象 者

40歳から74歳までの国民健康保険加入者で、「特定健診」又は「人間ドック」を受診した人

4 ポイント付与の申請

対象者には、市が受診結果確認後（受診月の翌々月）に申請勧奨案内をしますので、申請書に本人確認書類の写しを添えて、郵送、窓口提出、オンラインのいずれかの方法により申請してもらいます。

5 ポイント付与の方法

申請内容を確認後、決定通知を送付し、次のいずれかの方法でポイントを付与します。

（１）洩P a y 専用アプリ

（２）洩P a y 専用カード（チャージ式）

※専用カードを持っていない人は、支給決定時にカードを交付します

6 ポイントの有効期限 ポイント付与をした日から6カ月

7 ポイント付与のスケジュール

- ・ 6月 対象者宛に申請勧奨通知を送付、申請受付開始
- ・ 7月 書類審査、支給決定
- ・ 8月 ポイント付与開始

8 周知方法

- ・ 広報しぶかわ及び市ホームページに掲載
- ・ 健診実施医療機関に対し、チラシ掲示依頼
- ・ 対象者に勧奨通知を送付

9 予 算 額 1,571万6,000円（対象見込数6,133人）

10 そ の 他

県内他市では、前橋市が特定健診受診者を対象に抽選でインセンティブ付与を実施しているほか、桐生市、沼田市、館林市、藤岡市がウォーキング等の取り組みに付随してポイント付与を実施しています。

■問い合わせ先

育都推進部 部長 齋藤 章吉（内線1150）

担当：保険年金課（電話0279-22-2429）

課長 星野 学（内線1130）

国保年金係長 鈴木 龍児（内線1135）

資料3

しぶかわ電子地域通貨「渋P a y」の地域貢献協力金の活用状況をお知らせします

しぶかわ電子地域通貨「渋P a y」の地域貢献協力金は、「渋P a y」加盟店に換金額の1%をご負担いただくもので、こども夢基金に積み立て、「将来世代への投資」を目的とする事業に活用しています。

これまでの地域貢献協力金の額とその活用状況、令和7年度の活用予定事業をお知らせします。

1 概 要

令和4年12月12日からスタートした、しぶかわ電子地域通貨「渋P a y」の地域貢献協力金は、「渋P a y」加盟店に換金額の1%を負担していただくものです。渋川市は、この協力金をこども夢基金に積み立て、「将来世代への投資」を目的とする事業に活用しています。

2 地域貢献協力金

- ・令和4年度（実績）＝ 270万4,880円
- ・令和5年度（実績）＝1,228万4,986円
- ・令和6年度（実績）＝ 997万9,174円

3 活用状況

（1）令和5年度（実績）：199万5,933円

- ・渋P a y 1%応援金活用学校図書充実事業
小中学校の図書室に配架する図書の購入
（199万5,933円）

（2）令和6年度（実績） 799万9,711円

- ・渋P a y 1%応援金活用学校図書充実事業
小中学校の図書室に配架する図書の購入
（198万4,407円）



▲渋P a y 文庫

- ・渋P a y 1%応援金活用魅力ある学校づくり事業
校用備品の購入（体育館用大型扇風機、綱引き用の綱等：601万5,304円）



▲体育館用大型扇風機



▲綱引き用の綱

(3) 令和7年度(予定)

- ・学校図書館図書整備充実事業
小中学校の図書室に配架する図書の購入(200万円)
- ・市内高校生連携事業
高校生の放課後自習室「すたでいばんく」の防犯カメラやデスクライト等の購入(新規・50万円)
- ・庁舎管理事業(第二庁舎)
学生みんなの自習室「インすたでいほーる」の照明器具のLED化(新規・30万1,000円)

参考

しぶかわ電子地域通貨「渋P a y」の事業実施状況

1 導入日 令和4年12月12日

2 登録加盟店数(令和7年3月31日現在)

356店(うち渋P a yカード対応店舗数は214店)

3 発行・利用状況(令和4年12月12日～令和7年3月15日)

(1) 発行額(チャージマネーやキャンペーンポイントなど)

- ・令和4年度=3億9,932万6,000円
 - ・令和5年度=12億1,350万8,472円
 - ・令和6年度=10億4,350万8,346円
- 合計=26億5,634万2,818円

(2) 利用額

- ・令和4年度=2億7,053万8,820円
 - ・令和5年度=12億2,871万8,472円
 - ・令和6年度=9億9,810万8,564円
- 合計=24億9,736万5,856円

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人(内線2105)

担当:行革・DX推進課(電話0279-25-8414)

課長 後藤 景太(内線2450)

改革イノベーション係長 廣田 剛(内線2443)

資料4

渋P a y アプリ相談会を開催します

渋川市は、しぶかわ電子地域通貨「渋P a y」のさらなる利用促進を図るため、渋P a y アプリ相談会を開催して、渋P a y アプリのインストールや渋P a y のチャージ方法をサポートします。

相談会で渋P a y アプリをインストールした先着100人に、渋P a y ポイントをプレゼントします。

1 目 的

しぶかわ電子地域通貨「渋P a y」は、渋川市独自の取り組みとして、利用者が決済した金額の1%を加盟店が負担し、利用者と加盟店が協働して、将来世代へ投資する仕組みを導入しています。

渋川市は、渋P a y のさらなる利用促進を図るため、渋P a y アプリ相談会を開催して、渋P a y アプリのインストールや渋P a y のチャージ方法をサポートします。

それぞれの相談会で渋P a y アプリをインストールした先着100人に、渋P a y ポイントをプレゼントします。

2 開催日時・場所

- (1) 令和7年4月24日(木) 午前10時～午後3時・カインズ渋川鯉沢店
- (2) 令和7年4月26日(土) 午前10時～午後3時・フレッセイ有馬店

3 実施内容（相談会に来た人が対象）

- (1) 渋P a y を初めて利用する人と渋P a y カード利用者を対象に、渋P a y アプリのインストール及び渋P a y のチャージ方法をサポートします。
- (2) スマートフォンを持っていない人には渋P a y カード（磁気）を発行します。
- (3) それぞれの相談会で、渋P a y アプリをインストールした先着100人に、渋P a y 200ポイント（200円相当）をプレゼントします。

4 持ち物

- (1) 渋P a y アプリのインストールが可能なスマートフォン
- (2) 渋P a y カード（磁気）利用者は、お持ちの渋P a y カード（磁気）

参考

1 渋P a y アプリの登録者数

4万2,475人（うち市民2万393人）※令和7年3月末時点

2 現在実施中のキャンペーンの状況（渋Payポイント還元キャンペーン）

（1）キャンペーン概要

登録加盟店において、会計時に渋Payで支払いをした場合、支払額の最大10%分のポイントをその場で還元します。

さらに、渋川市内の事業者が運営する加盟店の場合は、10%分のポイントを加算した最大20%分のポイントを還元します。

（2）ポイント付与期間 令和7年3月10日～6月30日(月)

※ポイント付与は、還元ポイントが予算上限に達し次第終了となります

（3）ポイント還元上限

期間中1人10,000ポイントまで還元します。

※ポイント付与は、還元ポイントが予算上限に達し次第終了となります

（4）ポイント発行済額

4,301万9,769円（執行率43.02%）※令和7年4月7日(月)午前9時現在

3 過去の相談会の実施状況

（1）令和5年度

・第1回：令和5年11月18日 午前10時～午後3時・カインズ渋川有馬店
アプリのインストール人数＝47人

・第2回：令和5年11月22日 午前10時～午後3時・カインズ渋川有馬店
アプリのインストール人数＝29人

（2）令和6年度

・第1回：令和6年4月18日 午前10時～午後3時・カインズ渋川有馬店
アプリのインストール人数＝21人

・第2回：令和6年4月20日 午前10時～午後3時・ベイシア渋川こもち店
アプリのインストール人数＝22人

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：行革・DX推進課（電話0279-25-8414）

課長 後藤 景太（内線2450）

改革イノベーション係長 廣田 剛（内線2443）

こんにゃくのPRイベント 「しぶかわ★しらたき大作戦in白井宿八重ざくら祭り」が 開催されます

国内におけるこんにゃくの消費が低迷し、こんにゃく粉の在庫が増加していることから、取引価格が下落することになり、こんにゃく農家の経営は厳しさを増しています。

そこで、渋川市は、渋川地区こんにゃく研究会が4月20日(日)に白井宿八重ざくら祭り会場で開催する、「しぶかわ★しらたき大作戦in白井宿八重ざくら祭り」に協力し、こんにゃく生産者をバックアップします。

1 概 要

こんにゃくの取引価格の下落や資材価格の高騰により、こんにゃく生産者にとって厳しい経営状況が続いています。その中で、渋川地区こんにゃく研究会は、こんにゃく精粉割合が比較的高い「しらたき」に着目し、新たな食べ方を提案しています。

渋川市産のこんにゃくは、作付面積で全国シェアの約15%程度を占めている重要な特産品となっています。そのため渋川市は、こんにゃくの消費を促して、生産者をバックアップする手段を検討するため、生産者や関係機関も含めて政策戦略会議を開催し、同研究会が開催する、こんにゃく製品の消費拡大に向けたPRイベントに対して、会場提供や事業費補助等で協力する方針を決定しました。これまでに第1弾を渋川市役所本庁舎、第2弾を渋川駅前広場で開催し、多くの来場者からたくさんのご意見をいただきました。

この度、「しぶかわ★しらたき大作戦」の第3弾として、白井宿八重ざくら祭りの会場でイベントが開催されることになりました。

2 日 時 令和7年4月20日(日) 午前10時～
※試食品がなくなり次第終了

3 場 所 白井宿通り

4 内 容

- (1) しらたきサラダの試食 (200セット×3種類 (青じそ・ごま・シーザー))
- (2) レシピ・ちらし等の配布
- (3) パネルによる好きな味投票

5 主 催 渋川地区こんにゃく研究会

6 協 力 渋川市

7 その他

(1)「しぶかわ★しらたき大作戦in市役所本庁舎」の実施状況

- ①開催日時 令和7年3月13日(木) 午前10時～午後1時
- ②来場者数 110人
- ③その他 予定より早くしらたきサラダの試食が終了したため、イベント終了時間が早まりました
- ④アンケートの実施結果
 - ・回答人数 99人(男性:37人、女性:60人、未記入2人)
 - ・しらたきサラダの好みの味は?
青じそ:61人、ごま:36人、シーザー:18人、その他:2人
 - ・しらたきサラダをまた食べたいですか?
また食べたい:96人、あまり食べたくない:1人、その他:1人、未記入:1人
 - ・しらたきサラダという食べ方を知っていましたか?
知っていた:21人、知らなかった:78人
 - ・このイベントがしらたきを食べるきっかけになりましたか?
はい:96人、いいえ:2、常食:1人

(2)「しぶかわ★しらたき大作戦in渋川駅前広場」の実施状況

- ①開催日時 令和7年3月29日(土) 午前10時～午後3時
- ②来場者数 518人

参考

渋川地区こんにゃく研究会とは

こんにゃくについての効率的な技術体系を確立し、特産地形成の組織的な実践活動と交流に関する研究活動を円滑に推進させるとともに会員相互の親睦・連携を強めることを目的とした研究会です。

(事務局:群馬県中部農業事務所渋川地区農業指導センター)

■問い合わせ先

産業観光部 部長 柴田 宏(内線4899)

担当:農政課(電話0279-22-2593)

課長 山田 豊(内線4971)

担い手支援係長 川田 美穂子(内線4975)

資料6

4月19日(土)に開催される「しぶかわ桜まつり」で 「UM・エコプロジェクト Step 3」を実施します

渋川市と(株)山田製作所によるUM・エコプロジェクトの取り組みとして、4月19日(土)に開催される「しぶかわ桜まつり」の会場で、特定小型原動機付自転車への理解啓発を目的として来場者を対象にマイクロモビリティ乗車体験を行う「UM・エコプロジェクト Step 3」を実施します。「Step 3」は今回が3回目の実施となります。

1 目 的

渋川市は、免許返納後の高齢者や観光地における移動手段の確保、CO₂削減といった様々な課題解決への一助とするため、次世代マイクロモビリティ「Lactivo (ラクティボ)」の開発を進める(株)山田製作所と連携し、開発段階から安全性等の実証実験を行う「UM・エコプロジェクト」を共同で進めています。

このたび、限定したエリア内で使用した際のモニタリングや特定小型原動機付自転車への理解啓発を行う「UM・エコプロジェクト Step 3」として、4月19日(土)に開催される「しぶかわ桜まつり」に出展し、イベント来場者を対象にマイクロモビリティ乗車体験を実施します。

2 日 時 令和7年4月19日(土) 午前9時～午後3時
(雨天時は、車両展示のみ、または出展を行わない場合があります)

3 場 所 受付：しぶかわ桜まつり会場内 ローラースケート場付近
走行：ローラースケート場及び渋川市総合公園内



4 対象者 16歳以上の人（飲酒状態の人を除く）

5 体験の流れ

- （1）一コマ15分の枠で2人まで予約受付
- （2）車両操作説明等5分間、スタッフ先導のもと試乗走行10分間
- （3）乗車体験後、アンケートを実施



▲令和6年度に渋谷駅前通り歩行者天国で実施した乗車体験の様子

6 基本的事項

- （1）使用車両
 - ・（株）山田製作所製 Lactivo（ラクティボ）
 - ・乗車体験車両：2台（市販車両）、先導・追従車両：各1台（試作車両）
- （2）仕様
 - ・分類 特定小型原動機付自転車
 - ・速度 最高速度：12km/h、歩道走行モード：6km/h
 - ・走行距離 1回の充電で30km
 - ・免許 不要
 - ・年齢 16歳以上
 - ・ヘルメット 法令上努力義務とされている乗車用ヘルメットについては、事故の被害を軽減するため着用します

7 その他

Lactivo（ラクティボ）は、国の定める保安基準に適合していることが確認され、特定小型原動機付自転車としては「四輪」で唯一、性能等確認制度に適合した車両になります。（令和7年3月31日時点）

参考

1 UM・エコプロジェクトとは

「Universal (みんなの)」×「Mobility (乗り物)」や「Useful (便利な)」×「Moving (移動)」の『UM』と、化石燃料を使わない電気で充電する『エコ』を組み合わせ、人と環境に優しい取り組みです。

山田製作所の「個人の移動をもっと自由に」という想いと、渋川市の“誰もが生き生きとした人生を送ることができる共生社会実現”に向けた取り組みが合致し、人と環境に優しい「UM・エコプロジェクト」として推進するものです。

2 これまでのスケジュール

順 序	内 容	時 期	体験数
走行 テスト	渋川市内一般道で走行テストの実施 ・安全講習会開催(市職員・山田製作所・群馬県警察)	R5. 7. 31	22人
S t e p 1	市職員に限定した使用 ・渋川市役所本庁舎～第二庁舎間の移動	R5. 10. 23 ～25	20人
S t e p 2	市職員に限定し使用範囲の制限を広げた使用(市職員) ・業務で近距離の移動	R6. 5. 7 ～24	9人
S t e p 3	市民等多くのユーザーを想定して限定したエリアで使用 ・イベント時における試乗体験ブースの設置 ・伊香保温泉フィールドワーク(ユニバーサルツーリズムの推進に向けたワークショップ)	R6. 6. 29 R6. 11. 30	31人 40人

■総合戦略部 部長 鴻田 吉史(内線2410)
担当：政策戦略課(電話0279-25-8419)
課長 小野 篤史(内線2420)
未来戦略係長 齋藤 大輔(内線2423)

三国脇往還白井宿第32回彌酔の句会を開催します

白井宿の町並みや八重桜などにちなんだ俳句を投句してもらう「三国脇往還白井宿第32回彌酔の句会」を、白井宿八重ざくら祭りと同日の4月20日(日)に開催します。

なお、この事業は、渋川市20周年記念事業として開催します。

1 目 的

県内外の俳句に興味のある方々に参加を呼びかけ、三国街道の脇往還である白井宿の先人の営みに触れる機会として「句会」を開催し、地域文化振興と多くの人々との交流の場とし、活力ある明るい豊かなまちづくりを目的とするものです。

2 概 要

参加者は、白井宿にて吟行し、宿の町並みや堰、八重桜や同日開催の令和7年度八重ざくら祭りにおける六斎市、武者行列の様子などにちなんだ俳句を2句投句します。

投句された句から、選者が大会大賞・群馬県知事賞・群馬県俳句作家協会会長賞・渋川市長賞・渋川市議会議長賞など各賞を選句し、表彰を行います。

3 開 催 日 令和7年4月20日(日)
※受け付けは、午前9時～正午

4 会 場 受け付け＝渋川市地域福祉センターこもちの湯
受け付け及び吟行＝白井宿

5 参加資格

俳句に興味のある方であればどなたでも参加できます。

吟行句2句は未発表作品とします。

投句のための筆記用具をお持ちください。

6 参 加 費

(1) 一般(高校生以上)＝1,000円

(2) 小・中学生＝500円

※句集代・送料等として、当日受け付けにて徴収します

7 表彰及び句集

(1) 選句は選者が行います

(2) 各賞受賞者には賞状を、参加者全員に句集を後日郵送(令和7年7月下旬頃を予定)します

※句集には渋川市20周年を記念した特集を掲載します

(3) 大会大賞作品は、句碑になり白井宿に設置されます

8 選 者

- ・中里 麦外 氏（群馬県俳句作家協会顧問、群馬県現代俳句協会顧問、言霊俳句会主宰）
- ・木暮陶句郎 氏（ひろそ火主宰、群馬県俳句作家協会会長）
- ・山本 素竹 氏（彌酔の句会実行委員会会長）

参考

直近の開催状況

- ・平成30年（第26回）：参加者86人
- ・平成31年（第27回）：参加者97人
- ・令和2年（第28回）：新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止
- ・令和3年（第29回）：新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止
- ・令和4年（第30回）：新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期
- ・令和5年（第30回）：参加者73人
- ・令和6年（第31回）：参加者71人

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：生涯学習課（電話0279-22-2500）

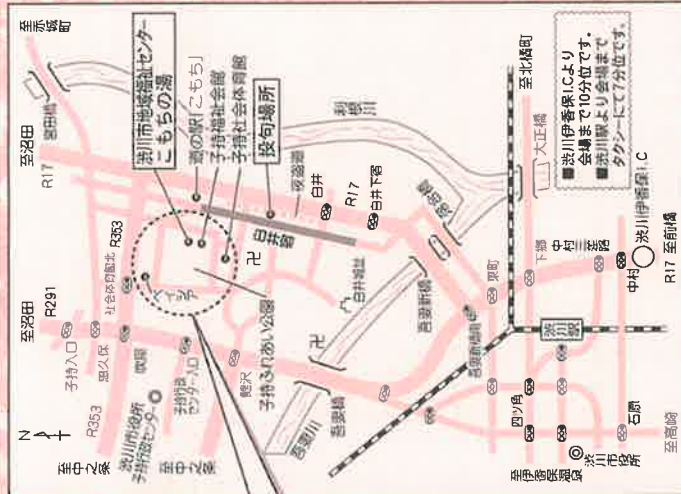
課長 照井 智子（内線4950）

生涯学習係長 村尾 洋明（内線4954）

拡大図



駐車場は「浜川地域福祉センターこもちの湯駐車場」をご利用ください。
同日開催イベントによる交通規制のため、道路の混雑が予想されます。時間に余裕を持ってお越しください。



三國協往還白井宿

第三十二回 白井宿 花の句会

要項

★日時 令和7年4月20日(日)
午前9時から正午まで
★会場 浜川市地域福祉センターこもちの湯

歴代大会最優秀賞・大会大賞作品

第22回	康城の土壘掠めて初つばめ	石田 聖装男(浜川市)
第23回	風雅なほ色濃き花の宿場跡	高林 美智子(前橋市)
第24回	さざなみのやうな琴の音八重桜	志賀 敏彦(富岡市)
第25回	散る花の一片にある光かな	高橋 初江(浜川市)
第26回	花散るやいまは畑の三の丸	長岡 和恵(浜川市)
第27回	花人となれたることのうれしさよ	猪熊 慶野子(浜川市)
第30回	本宿の守る城跡新樹光	萩原 やよい(伊勢崎市)
第31回	花まつり武者行列に友の顔	後藤 康乃(浜川市)

第28、29回は新型コロナウイルスにより中止

主催	浜川市 浜川市教育委員会
主管	三國協往還白井宿酒酔の句会 実行委員会
協力機関	群馬県俳句作家協議会 浜川市社会福祉協議会 白井自治会
後援	群馬県 浜川市文化協会 上毛新聞社 群馬テレビ 群馬よみうり NHK前橋放送局
協賛	県民芸術祭
問い合わせ先	浜川市教育委員会 生涯学習課 電話0279-22-2500(直通) ※当日のお問い合わせは直接会場に お越しください。
会場	浜川市地域福祉センター こもちの湯

六蔵市のご案内

午前9時から午後3時まで(予定)
〇フリーマーケット
(白井宿通りにて)

武者行列のご案内

午前10時30分から正午まで(予定)
今年も華麗な武者行列が宿を賑わせます。
(白井宿通りにて)



趣旨

渋川市白井には、沼田・草津・越後方面へ誘う古い「道しるべ」があります。江戸時代、三国街道の脇往還であった白井宿は、春の雛市、暮市、月2回開かれる六畜市などを中心に大変賑わっていました。そして、白井宿を栄えさせた町衆は、風流を極めた俳諧を楽しんでいました。

こうした先人の風雅な営みが、俳句を愛する人々の手により蘇り、33年。今年も、「第32回 彌醉の句会」を開催いたします。また、平成18年度から、市内小・中・高校生の俳句も募集し、俳句文化の継承を目指しています。

「彌醉」の由来...

旧暦の三月「彌生」の「彌」と、江戸時代に白井宿周辺で俳諧の指導をしていた松尾芭蕉系統の宗匠「白井鳥酔(しらいちようすい)」の「酔」の字をとり、「彌酔」になったといわれています。

句会

◆日 時 令和7年4月20日(日) 午前9時から正午まで

◆受付場所 渋川市地域福祉センター こもちの湯、白井宿
※参加申込書、参加費と引換えに投句用紙をお渡しします。

※参加申込書は受付のほか、本要項にも添付してあります。あらかじめご記入、切取りの上、受付にお持ちください。

◆参加費 一 般 1,000円
小・中学生 500円

※句集代、送料等として。(できるだけお釣りの要らないようご協力ください。)

◆吟行会 白井宿にて。白井宿の家並み、堰、つるべ井戸、道しるべ、地蔵様、六畜市、武者行列、白井城址など白井宿にちなんだもの。

◆投 句 吟行句 2句まで(未発表作品に限る)
投句用紙は、必ず正午までに受付に提出してください。

◆選 句 ・選句は選者が行います。
・入賞結果は、5月中旬頃までに文書で入賞者に連絡します。(市ホームページにも掲載します。)
・大会大賞作品は、句碑になり白井宿に設置されます。
・表彰状は、句集と合わせてお送りします。

◆句 集 投句者全員に句集をお送りします。(7月下旬頃の予定)

選者

次の選者により選句を行い、入賞作品を決定します。

中里 麦外 氏 群馬県俳句作家協会顧問
群馬県現代俳句協会顧問

言霊俳句会主宰

木暮陶句郎 氏 ひろそ火主宰

群馬県俳句作家協会会長

山本 素竹 氏 彌醉の句会実行委員会会長

(順不同)

賞

大会大賞・群馬県知事賞・群馬県俳句作家協会会長賞・渋川市長賞・渋川市議会議員賞・渋川市教育長賞・渋川市文化協会会長賞・上毛新聞社賞・群馬テレビ賞・NHK前橋放送局賞・秀逸を表彰。その他、選者特別賞を贈呈。

※一般とは別に小学生・中学生の賞もあります。

キリトリ線

三国脇往還白井宿彌醉の句会 参加申込書

No.

フリガナ	
ご 芳 名	
フリガナ	
ご 俳 号	
ご 住 所	〒
電話番号	— —
参加状況	1 初参加 2 () 回目
参加区分	1 一般 2 小・中学生(学校名)
備 考	

必要事項をご記入、切取りの上、句会当日に受付にお持ちください。